

[JapanModel] 日本の健康施策を担う皆様へ(その482) - 20/11/30 10:41

From: JapanModel <japan-model@ifi.u-tokyo.ac.jp>
Subject: [JapanModel] 日本の健康施策を担う皆様へ(その482)

日本の健康施策を担う皆様へ(その482)
(医療保険者・企業・自治体・国および大学関係の皆様へお送りします)

「天気予報で見ていた島を訪れる」

先月、伊豆諸島を訪れました。いつも天気予報で名前は見ているものの、訪問は初めて。といっても、観光ではなく、仕事として。東京都では、第2期データヘルス計画の中間評価及び第3期計画策定に向けて東京都国保連合会、東京大学と共に3か年の予定で、全区市町村にヒアリングと助言を始めており、その一環で訪問しました。

一泊二日の滞在でしたが、「常春の島」と呼ばれる温暖な風土を反映した亜熱帯の樹木や独自の食文化などに触れることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策で様々な制限があったものの、オンラインを組み合わせて関係者が一堂に会したことで、書類だけでは見えない、人口7千人、高齢化率4割の島の課題が浮き彫りになりました。

その時、私が感じたことを記載した「こくほ随想11月号」が公開されましたので、是非ご覧ください！

<https://www.shaho-net.co.jp/zuiso/latest/08.html>

古井祐司